

事務事業評価表（一般事業）

1次評価日（主幹等） 26年3月31日

2次評価日（課長等） 26年3月31日

1 事業名	豪雨災害対策事業	コード	91306
-------	----------	-----	-------

2 担当部課	部等 総務部	課等 危機管理室	作成者 小林 隆
--------	--------	----------	----------

3 事業概要	目的体系	基本目標	自然環境と暮らしが調和した、安全・安心なまち		
		政策	安全・安心な暮らしの確保	施策	危機・防災・減災対策の推進
		予算科目	豪雨災害対策事業費	業務委託	なし（直営）
		実施義務	あり（義務的・標準的事業）	国県補助	なし
		根拠法令			

●事業の内容（D0）

4 事業の概要等		*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）	
事業の概要 （簡潔に）	8月15日の集中豪雨により被害を受けた設備の復旧工事及び大雨の応急対策等に使用した資機材の補完等		
目的	対象者	市民	
	意図	災害前の状態に復旧する。	

5 事業の実施内容		*25年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容	
①消毒用資機材の補完 ②土のうの確保（砂、土のう袋の購入及び土のう作成） ③災害ごみの処理 ④河川監視カメラ及び防災行政無線の復旧工事 ⑤職員による浸水地域の聞き取り調査			
前年度の課題への対応			

6 指標の達成状況		*活動指標：この事業の規模、成果指標：この事業によって得られる住民の満足度				
区分	23年度	24年度	25年度	26年度（予算）		
① 活動指標（指標名）	土のう数			単位	袋	
	実績値			4,500		
	*指標の説明			水防対策の代表的な資機材である土のうの確保数		
② 成果指標（指標名）	災害復旧計画に対する達成度			単位	%	
	目標値			100		
	実績値			100		
	達成度			#DIV/0!	#DIV/0!	100.0%
	*指標の説明			復旧計画に対する復旧整備の達成度		
*目標値の設定方法の説明			計画に対する100%の整備目標			

7 ア) コストの推移

* この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）

[単位：円]

区分	23年度	24年度	25年度	26年度(予算)
① 直接事業費	0	0	1,015,627	0
経常経費			0	
臨時的経費			1,015,627	
* 臨時的経費の説明	消耗品、ごみ処理委託料、防災施設復旧工事			
区分	23年度	24年度	25年度	26年度(見込み)
② 人件費	0	0	1,600,000	0
正規職員の人数(人)			0.20	
③ 合計コスト(①+②)	0	0	2,615,627	0
前年度比		#DIV/0!	#DIV/0!	0.0%
財源内訳				
一般財源	0	0	2,615,627	0
特定財源			0	
* 特定財源の説明				
④ 活動一単位あたりコスト	#DIV/0!	#DIV/0!	356	
前年度比		#DIV/0!	#DIV/0!	
⑤ コストに関する補足説明				

イ) 補助金負担金の状況

[単位：件、円、%]

補助金負担金名		23年度	24年度	25年度	26年度(予算)
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
ア)の①に含まれる負担金等合計金額及び割合	合計金額	0	0	0	0
	割合	#DIV/0!	#DIV/0!	0.00%	#DIV/0!

* 行が足りない場合は追加してください

●事業の評価(CHECK)

8 妥当性評価

* 妥当性=行政がこの事業を行う必要性はあるか。

妥当性

高い

評価項目	はい	いいえ
① 現時点で、税金を投入して積極的に関与すべき重要な分野である。	1	
② 民間(企業、NPO、市民団体等)へ委ねることが難しく、市が行う必要がある。	1	
③ 民間(企業、NPO、市民団体等)が行うサービスと類似・競合していない。	1	
④ 国・県の事業、市が行っている他の事業と類似・重複していない。	1	
⑤ この事業の効果は広く市民に還元され、特定者の利益にはなっていない。	1	

9 有効性評価

* 有効性=成果指標(項目7/住民の満足度)は向上しているか。

有効性

標準

評価項目	はい	いいえ
① この事業が属する施策において、この事業の優先度が高い。	1	
② 社会情勢の変化や市民ニーズを把握し、今年度の事業内容に反映した。	1	
③ この事業の目的を達成する上で、現在の方法が最も効果的で低コストである。	1	
④ この事業の利用者が増加した。	成果指標の実績値 前年度比 #DIV/0!	#DIV/0! #DIV/0!
⑤ 年度当初に期待した成果が得られた。	成果指標の目標値 達成度 100.0%	1

●改善の内容 (ACTION)

10 具体的な課題と改善

課題	(少ない費用で効率的に事業を行い、市民サービスを向上させる上で、現在課題になっていること) 特になし	
	(上記の課題をふまえて26年度以降に実施する、具体的な改善の内容) 特になし	
改善方法		
	改善開始時期	

●次年度の計画 (PLAN)

11 次年度の方針	26度より他の事務事業と統合	12 施策評価による26年度の優先度 *H24年度施策評価表より転記すること	A
-----------	----------------	---	---